

工大一高がフリーで24人中20位となり、SPの得点を含めた総合順位は21位。ショートトラック成年女子では、3000メートルB決勝（順位決定戦）に八戸学院大の宮澤茉那（3年）、近藤杏菜（1年）が出身地の長野県代表として出場し、4位入賞をもたらした。第3日の30日は、スピードスケートが始まるほか、フィギュアが成年女子SPと同男子フリーを行う。（本紙取材班）

未来へつなぐ 八戸国体

第2日

八戸市を主会場に開かれている特別国体冬季大会スケート・アイスホッケー競技会「未来へつなぐ八戸国体」は第2日の29日、フラット八戸でフィギュア成年男子のショートプログラム（SP）と少年男女のフリー、テクニカルアイスバーク八戸でショートトラック少年・成年男女の各種目決勝を行った。県勢は、フィギュア少年女子の聖前（しょうぜん）瑛乃華（八

八学大2人実力発揮

○…ショートトラック成年女子3000メートルB決勝（順位決定戦）に八戸学院大の宮澤茉那（3年）、近藤杏菜（1年）が出身地の長野県勢として出場した。スタート時は3位と出遅れたが、序盤で先頭に躍り出ると独走。2番手以下を周回遅れとするなど力の差を見せつけ、長野に4位入賞をもたらした。

【ショートトラック成年女子3000メートルB決勝】長野県勢として4位入賞した、八戸学院大の宮澤茉那と近藤杏菜。テクニカルアイスバーク八戸。想以上に差が付き驚いた。地元では小中学校も一緒だった2人は息の合ったタッチを見せ、ホームの地で実力を発揮した。いずれも専門はスピード。宮澤は中短距離、近藤は長距離での距離別選手権出場を目指す。

